記者発表資料

平成２７年　７月１５日
湯沢河川国道事務所

国道１３号院内道路（平成２８年度完成予定）

橋とトンネルの名前を募集します

～地域に長く親しまれる道路を目指します～

院内道路は、湯沢市上院内～下院内地内に建設中の、延長３ｋｍの自動車専用道路であり、完成後は東北中央自動車道の一部となるものです。

この度、路線の主要構造物がほぼ完成した事から、路線内の橋３橋とトンネル２本の名前を下記により募集します。

○院内道路の主な整備効果

効果１　：　信頼性の高いネットワークを確保
効果２　：　冬期交通の円滑な確保
効果３　：　物流ルート確保による地域産業支援

記

１．募集期間　：　平成２７年９月１０日（木）まで
２．対 象 者　：　秋田県湯沢市雄勝地区にお住まいの全ての方等
３．応募方法　：　①湯沢市広報に折込チラシとして応募用紙を雄勝地区に各戸配布します
ファックスか直接持ち込みにて湯沢河川国道事務所まで送付願います。
②道の駅「おがち」の道路情報コーナーに応募用紙と投入箱を設置します
③湯沢河川国道事務所ホームページからも応募できます
４．選定方法　：　（仮称）名称選定委員会を組織し厳選します
５．選定結果　：　選定された方へお知らせするとともに、選定名称にて銘板を製作し現地に設置します。また、感謝状と縮小サイズの銘板を進呈します。

＜発表記者先：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社湯沢・大曲支局
建設新聞社秋田支局、秋田建設工業新聞社、秋田県南日々新聞＞

問　い　合　わ　せ　先

■事業に関すること
国土交通省　東北地方整備局　湯沢河川国道事務所
電話番号：０１８３－７３－３１７４（代表）
副所長（道路担当）　松井　幸男　（内線２０５）
工務第二課長　松井　和彦　（内線４１１）

国土交通省では橋とトンネルの名前を募集しています

国道１３号　「院内道路」の構造物名称応募用紙

■橋　梁

①（仮称）新雄勝川橋　→

読み方（　　）
意味・思い等（　　）

②（仮称）院内小沢橋　→

読み方（　　）
意味・思い等（　　）

③（仮称）湯ノ沢高架橋　→

読み方（　　）
意味・思い等（　　）

■トンネル

④（仮称）上院内トンネル　→

読み方（　　）
意味・思い等（　　）

⑤（仮称）下院内トンネル　→

読み方（　　）
意味・思い等（　　）

※新雄勝川橋と院内小沢橋については「●●ばし」と提案していただいた場合、制作銘板は「●●はし」とさせていただきます。ただし、呼び名は「●●ばし」と呼ばせていただきます。これは、濁点を付けない事により、河川に濁りが生じない様にとの慣例です。

ご住所　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

お名前　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　年齢　＿＿＿＿

ご連絡先電話　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

応募いただいた個人情報は、選定以外には一切使用しません

送付先

郵送の場合　〒012-0862　湯沢市関口字上寺沢６４－２
国土交通省　湯沢河川国道事務所　工務第二課あて
TEL　0183-73-5519

ﾌｧｯｸｽの場合　FAX　0183-73-8618　あてに送信下さい

記　入　例

国土交通省では橋とトンネルの名前を募集しています

国道１３号　「院内道路」の構造物名称応募用紙

■橋　梁

①（仮称）新雄勝川橋　→

雄勝橋
読み方（　おがちばし　）
意味・思い等（　　）

②（仮称）院内小沢橋　→

おざわばし
読み方（　おざわばし　）
意味・思い等（　　）

③（仮称）湯ノ沢高架橋　→

湯ノ沢大橋
読み方（　ゆのさわおおはし　）
意味・思い等（　　）

■トンネル

④（仮称）上院内トンネル　→

岩井堂トンネル
読み方（　いわいどうとんねる　）
意味・思い等（　　）

⑤（仮称）下院内トンネル　→

真那板平トンネル
読み方（　まないただいらとんねる　）
意味・思い等（　　）

※新雄勝川橋と院内小沢橋については「●●ばし」と提案していただいた場合、制作銘板は「●●はし」とさせていただきます。ただし、呼び名は「●●ばし」と呼ばせていただきます。これは、濁点を付けない事により、河川に濁りが生じない様にとの慣例です。

ご住所　湯沢市○○字○○
お名前　湯沢　太郎　　年齢　１０才
ご連絡先電話　０１８３－７３－○○○○

応募いただいた個人情報は、選定以外には一切使用しません

送付先

郵送の場合　〒012-0862　湯沢市関口字上寺沢６４－２
国土交通省　湯沢河川国道事務所　工務第二課あて
TEL　0183-73-5519

ﾌｧｯｸｽの場合　FAX　0183-73-8618　あてに送信下さい

参考資料（院内道路 構造物写真）

航空写真 ①



航空写真 ②



航空写真 ③

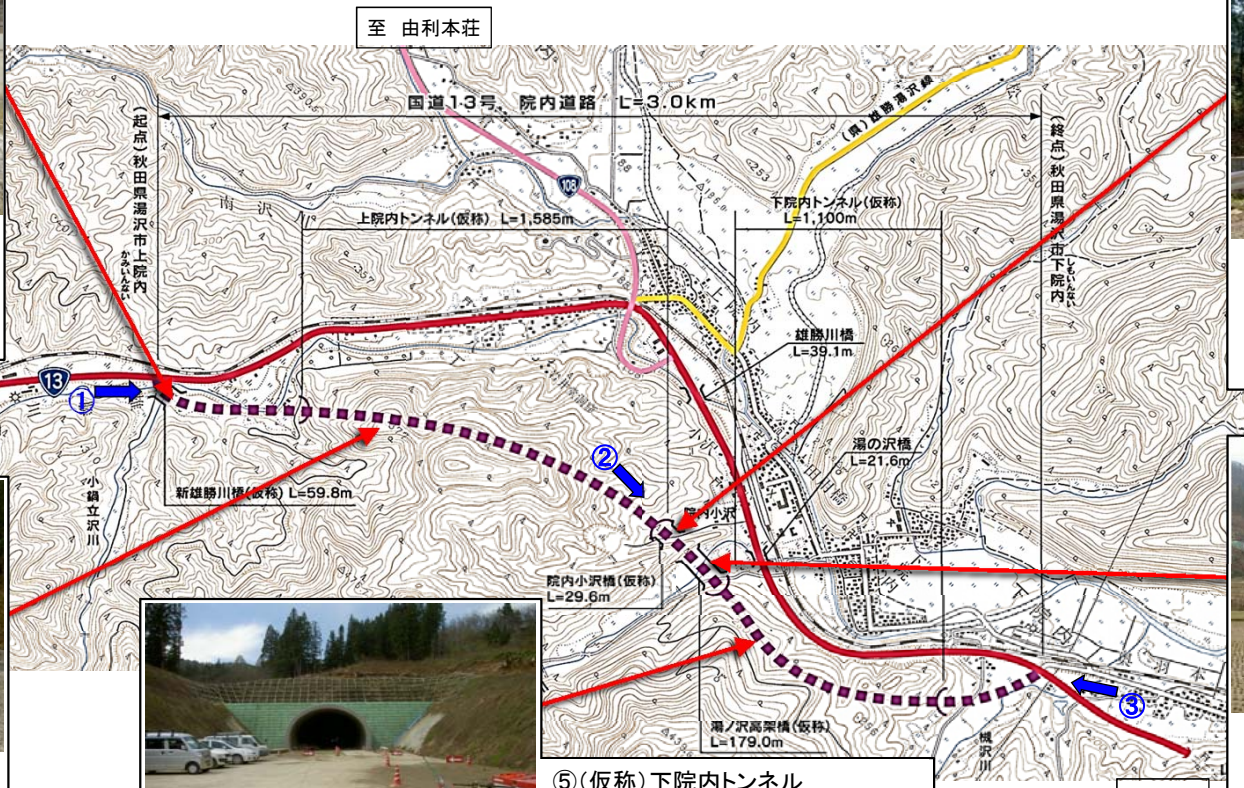




①（仮称）新雄勝川橋
（延長 59.8m）
雄勝川と小鍋立沢川をまたいでいます



②（仮称）院内小沢橋
（延長 29.6m）
市道石山線と院内小沢にかかる橋です





④（仮称）上院内トンネル
（延長 1585m）
近くには岩井堂洞窟があります

⑤（仮称）下院内トンネル
（延長 1100m）
真那板平地区を通過しています



③（仮称）湯ノ沢高架橋
（延長 179m）
院内道路で一番長く、湯ノ沢川をまたいでいます

国道１３号　院内道路の整備効果

効果①　災害に強く、安全・安心で快適な交通の確保

◆大雨などの災害により国道13号が通行止めとなり、大幅な広域迂回が発生
◆院内道路により信頼性の高いネットワークが確保され、安全が向上

▼ 新庄～湯沢間の災害時の迂回状況



※迂回路は一次緊急輸送道路で設定　　資料：H22道路交通センサス

▼ 県境付近の災害通行止め履歴(過去10年間)

路線	発生年月日	災害	規制時間	場所	備考
13	H16/7/17	大雨	20.6時間	金山町	
	H16/7/17	大雨	2.1時間	真室川町	写真参照
	H22/7/17	大雨	1.5時間	湯沢市	並行現道
	H22/9/13	大雨	14.0時間	金山町	
	H24/4/4	強風	1.9時間	湯沢市	
	H24/4/4	大雪	3.9時間	湯沢市	
	H24/12/11	大雪	2.7時間	真室川町	
	H27/2/22	雪崩	63.7時間	湯沢市	

資料：東北地方整備局

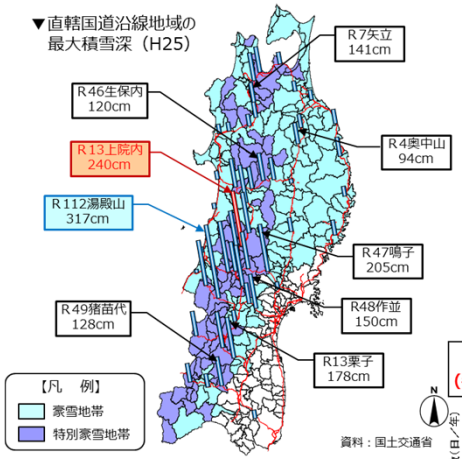
▼写真　大雨による通行止め状況
(H16/7/17)



効果②　冬期交通の円滑な確保

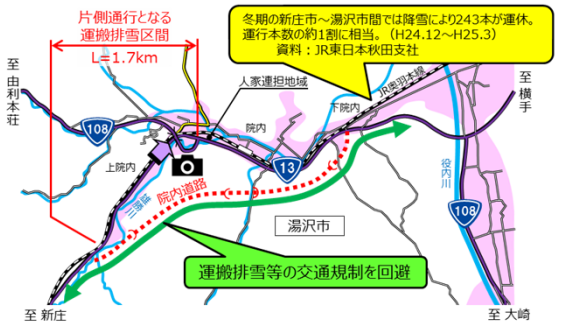
◆特別豪雪地帯のため、冬期は除雪作業により1日おき程度の交通規制が発生
◆院内道路により冬期交通障害箇所を回避

▼直轄国道沿線地域の最大積雪深（H25）

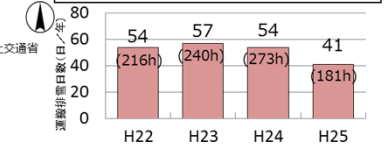


資料：国土交通省

▼ 国道１３号上院内地区における運搬排雪区間



▼ 上院内地区の運搬排雪日数・規制時間



▼ 写真　運搬排雪状況

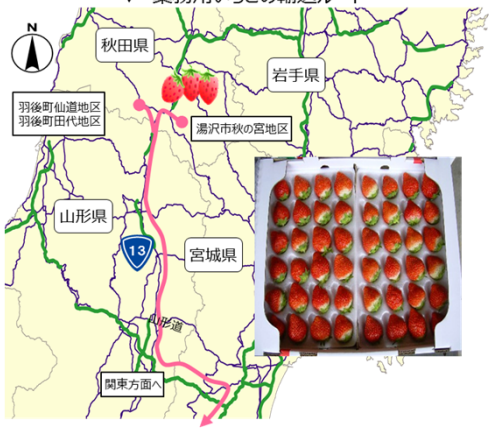


・平均、冬期間の２日に１回は運搬排雪作業が発生
・１回の作業時間は、片側交互通行で約４時間を要する

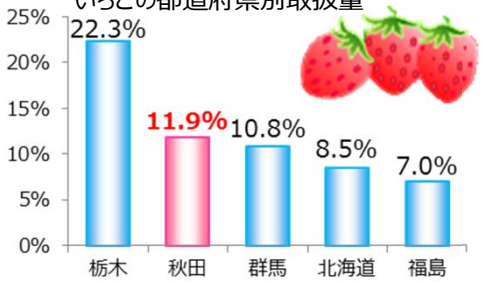
効果③　物流ルート確保による地域産業支援

◆秋田県湯沢雄勝地域は、いちご取扱量が全国第二位
◆院内道路により安定的な物流ルート確保により、地域産業支援

▼ 業務用いちごの輸送ルート

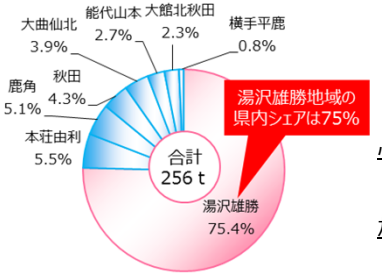


▼ 東京卸売市場における夏期(6～10月)のいちごの都道府県別取扱量



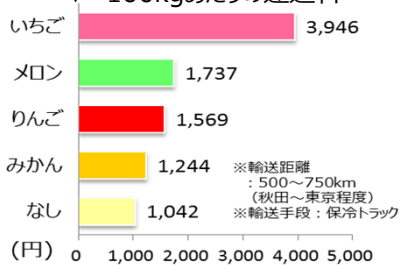
資料：東京卸売市場ＨＰ（H25）

▼ 秋田県におけるいちご出荷量のシェア



資料：作物統計調査（H18）

▼ 100kgあたりの運送料



<いちご栽培について>
冷涼な気候条件を生かし、湯沢市秋の宮地区、羽後町仙道・田代地区を中心に県内唯一の業務用いちご産地として知られている。
輸入が増える夏期において国産の夏秋どりいちごの需要は高く、洋菓子製造者からは低価格、高品質、安定供給が求められる。

資料：雄勝地域振興局資料、
独立行政法人東北農業研究センター資料